



令和7年度 学校経営構想

伊勢崎市立第一中学校

学校教育目標

「豊かな心を持ち、高きを目指して生きようとする生徒の育成」

目指す生徒像

- 「感動する心、感謝する心、思いやりの心」を持った生徒
- 自ら学び、自ら考え、意欲的に問題を解決しようとする生徒
- 心身共に健康で、たくましさを身に付けた生徒
- 自他を大切にし、共に助け合って生きようとする生徒

教育スローガン

「感動 感謝 思いやり 高きを目指す一中生」



教育課題

- 豊かな心を育む質の高い教育活動の展開
- 主体的に高きを目指す生徒を育む活力ある学校づくりの推進

学校経営の重点・努力点

1 信頼関係を基盤とする学校づくり

- 生徒と教師、生徒同士の信頼関係づくり
- 保護者・地域との信頼関係づくり

2 生徒一人一人の豊かな心の育成

- 互いを認め合える温かい学級・学年・学校づくり
 - ・自己肯定感・自己有用感を高める学級経営
 - ・社会性の基盤を育む道德、学活、学校行事
 - ・不登校・いじめゼロを目指す生徒指導、教育相談
- 規律ある学校生活づくり

3 生徒一人一人の確かな学力の向上

- 教科の魅力を伝える授業づくり
 - ・主体的な学びを引き出す授業の工夫
 - ・考え、表現する学び合い活動の重視
 - ・学びを実感させる振り返り活動の設定
- 読書活動の充実
 - ・読み聞かせボランティアとの連携
- OGIGAALスクール構想の実践

4 教職員の組織的な学校運営への参画

- 信頼関係を基盤にした働きやすい職場づくり
- チーム一中の一員として常に意識する
「情熱」「挑戦」「協働」「共学」

一中はこんな学校を目指しています！

- 生徒、保護者・地域、教職員
にとって居心地の良い学校に！
- 一人一人が高きを目指して
努力する生徒に！

